

株式会社 アプリックス

平成18年12月期第1四半期

注意事項

本資料には、2006年5月15日現在の当社及び当社グループの将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想が含まれておりますが、その性質上、国内外での経済動向・市場の需要・為替レート・税制等の制度変更といった潜在的リスクや不確定要素によって変動する可能性が存在します。当社は、このような情報内容を保証するものではなく、株主および投資家の皆様がこのような情報を使用されたことより生ずるいかなる損害についても責任を負うものではありません。

この資料に含まれる金額は、単位未満桁の数値を切り捨てております。



代表取締役会長

郡山 龍

代表取締役社長

関野 正明

執行役員常務 R&D本部 本部長代理

吉本 晃

執行役員常務 S&M本部 本部長代理

高尾 慶二

取締役 P&F本部本部長

山科 拓

第1四半期ハイライト



■ 事業進捗状況

- JBlend出荷台数:約3090万台
 - 前年同期比約61%の成長
 - 累計出荷台数は2億台を突破
- 携帯電話向けJava
 - Motorola向けは引き続き高水準を維持
 - NTTドコモ向けの出荷の本格化
 - Samsung Electronics向けの出荷の本格化
 - BenQ-Siemens (BenQ Mobile)の初の端末への採用
 - Lenovo向け出荷の本格化
- 提携・協業の促進
 - TI OMAP2
 - Freescale/nVIDIA
 - TTPCom

■ 業績

- 一時的な費用の増加:約7億円
- 売上高: 1,018百万円
- EBITA: -695百万円
- 営業損益: -1,771百万円

四半期業績



■ 第1四半期の主なポイント

- 売上高: 想定を上回って推移
- 赤字案件と外注費の一時的な増加
- 資産計上予定の開発費の費用認識

	2005年 1-3月期	2005年 4-6月期	2005年 7-9月期	2005年 10-12月期	2006年 1-3月期
売上高	584	1,244	1,399	1,801	1,018
(前年比)	35.2%	35.7%	40.2%	35.4%	74.3%
売上原価	416	522	698	660	1,035
粗利益	167	722	701	1,143	(17)
(粗利率)	28.6%	58.0%	50.1%	63.4%	-1.7%
一般費および販売管理費	1,297	1,362	1,415	1,661	1,755
連結調整勘定償却	923	923	923	923	923
販管費	374	439	491	737	832
(のれん代を除く営業費用)	790	961	1,190	1,397	1,867
営業損益	(1,130)	(639)	(714)	(519)	(1,771)
経常損益	(1,119)	(616)	(692)	(533)	(1,775)
当期損益	(1,048)	(764)	(805)	(697)	(1,445)
EBITDA	(88)	411	353	567	(694)
(EBITDAマージン)	-15.1%	33.0%	25.2%	31.5%	-68.2%
連結調整勘定償却前営業利益	(207)	284	210	404	(848)
(償却前利益率)	-35.4%	22.8%	15.0%	22.4%	-83.3%
減価償却	119	127	143	163	154
連結調整勘定償却	923	923	923	923	923

(単位: 百万円)

売上高



■ 製品別売上高

- 引き続き携帯電話向けが大半を占める
- 想定を上回って推移
 - 製品売上:一部顧客の契約更新
 - 技術支援:高水準

	2005年 1-3月期		2005年 4-6月期		2005年 7-9月期		2005年 10-12月期		2006年 1-3月期	
	売上高	比率	売上高	比率	売上高	比率	売上高	比率	売上高	比率
携帯電話関連	555	95.0%	1,210	97.2%	1,351	96.6%	1,735	96.3%	993	97.5%
うち製品売上	414	71.0%	886	71.2%	1,109	79.3%	1,258	69.8%	389	38.2%
うち技術支援	140	24.0%	324	26.0%	242	17.3%	477	26.5%	590	57.9%
うちその他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	13	1.3%
携帯電話以外	29	5.0%	34	2.8%	48	3.4%	67	3.7%	24	2.4%
うち製品売上	18	3.0%	22	1.7%	35	2.5%	53	2.9%	23	2.3%
うち技術支援	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
うちその他	10	1.7%	13	1.0%	13	0.9%	14	0.8%	0	0.0%
合計	584	100.0%	1,244	100.0%	1,399	100.0%	1,801	100.0%	1,018	100.0%
ライセンス/ロイヤリティ		74.0%		73.0%		81.8%		72.7%		40.5%
サービス		24.3%		26.0%		17.3%		26.5%		57.9%

(単位:百万円)

売上高



■ 地域別売上高

■ 日本

- NTTドコモのFOMA向けの出荷が本格化

■ 海外

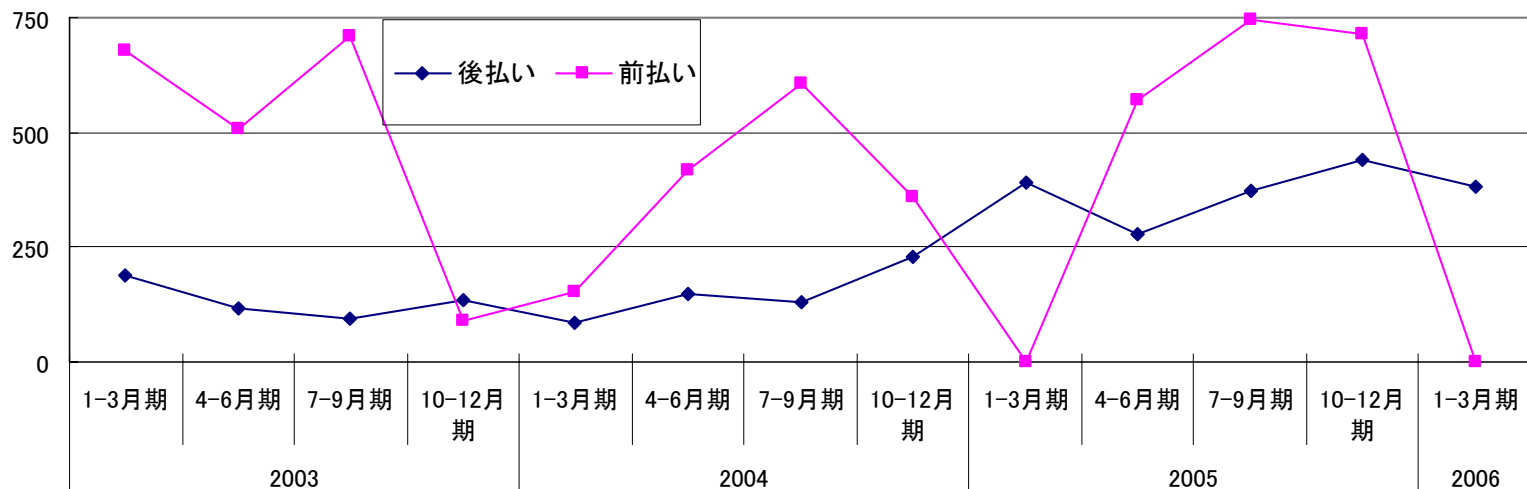
- 一部顧客の契約更新
- 業界再編に伴う地域区分の移動の影響
- アジア地域の出荷台数の成長

	2005年 1-3月期		2005年 4-6月期		2005年 7-9月期		2005年 10-12月期		2006年 1-3月期	
	売上高	比率	売上高	比率	売上高	比率	売上高	比率	売上高	比率
日本	274	46.9%	455	36.6%	925	66.1%	983	54.6%	889	87.3%
北米	138	23.6%	611	49.1%	308	22.0%	316	17.6%	8	0.8%
欧州	101	17.3%	95	7.6%	71	5.1%	71	3.9%	1	0.1%
アジア	69	11.8%	83	6.7%	95	6.8%	431	23.9%	120	11.8%
合計	584	100.0%	1,244	100.0%	1,399	100.0%	1,801	100.0%	1,018	100.0%

(単位:百万円)

■ 前払いロイヤリティと後払いロイヤリティ

- 後払い: 安定的
- 前払い: 契約更新時期に伴い低水準



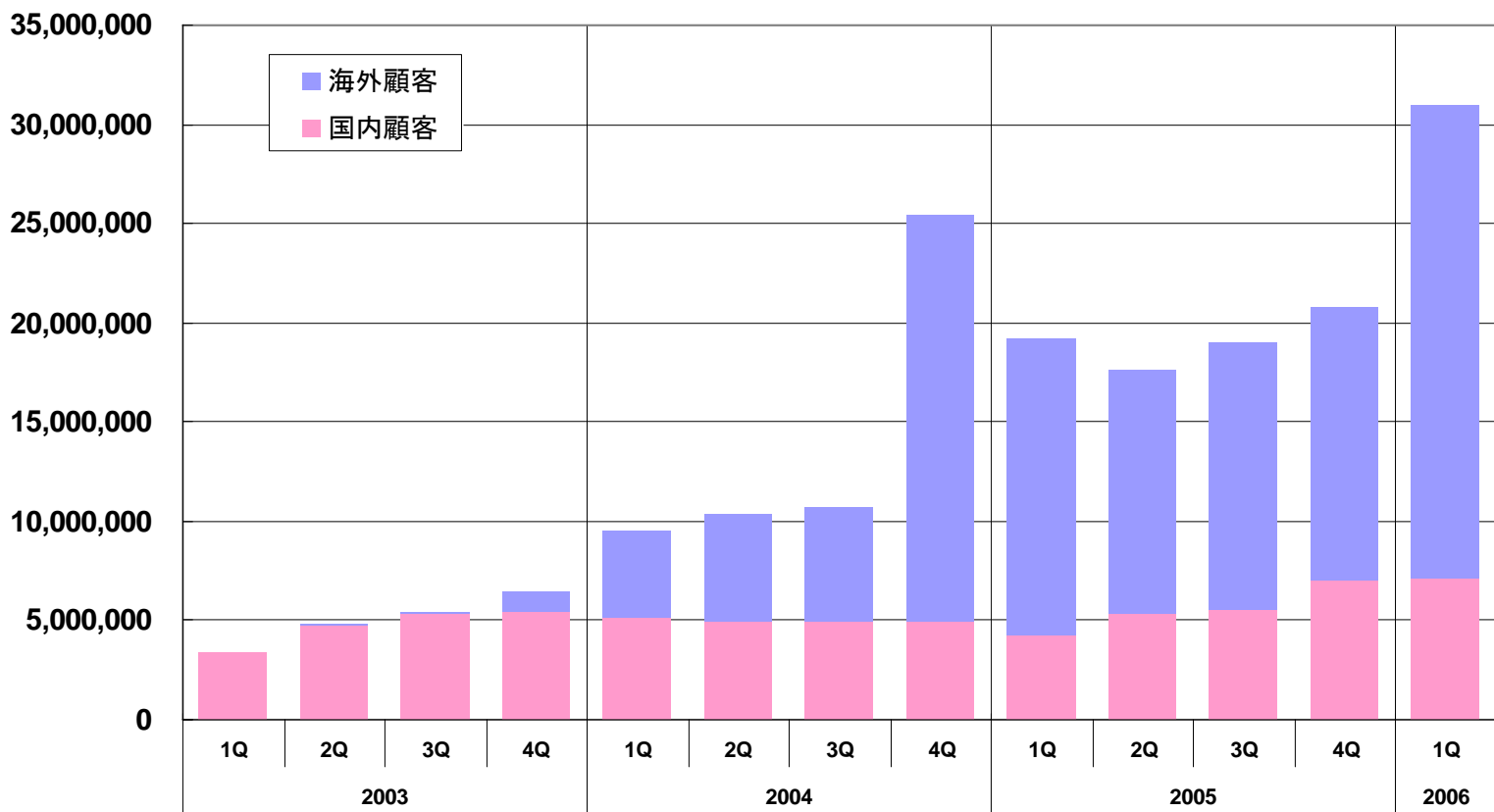
	2003				2004				2005				2006
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期
後払いロイヤリティ	190	115	96	134	87	147	132	230	389	277	371	439	383
前払いロイヤリティ	676	506	708	91	153	419	607	361	0	571	744	715	0
ロイヤリティ合計	866	621	804	226	240	567	740	591	389	848	1,116	1,154	383

(単位: 百万円)

出荷台数の動向



■ JBlend出荷台数



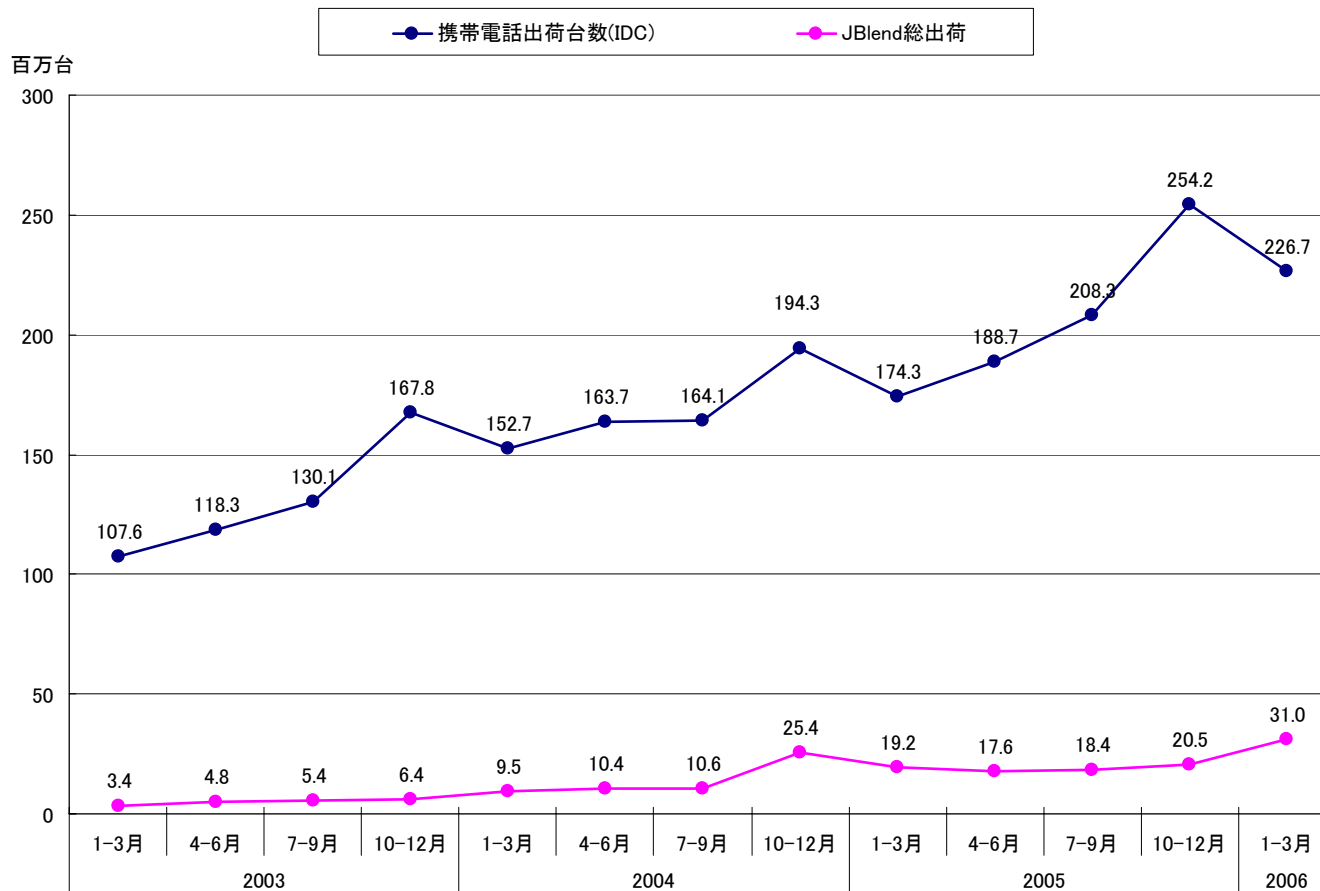
	2003年				2004年				2005年				2006年
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
国内顧客向け	3.3	4.7	5.3	5.4	5.0	4.9	4.9	4.9	4.2	5.3	5.4	7.0	7.1
海外顧客向け	0.0	0.0	0.0	0.9	4.4	5.4	5.6	20.4	14.9	12.2	13.4	13.7	23.8
合計	3.3	4.8	5.3	6.3	9.5	10.3	10.6	25.4	19.2	17.5	18.9	20.7	30.9
累計	20.3	25.2	30.5	36.9	46.5	56.8	67.5	92.9	112.1	129.6	148.6	169.4	200.4

出荷台数の動向



■ グローバル市場

- Java搭載比率は50%程度か
- Java搭載端末におけるシェアは20%超
- 引き続きメーカーの内製ならびに開発委託が大半を占める



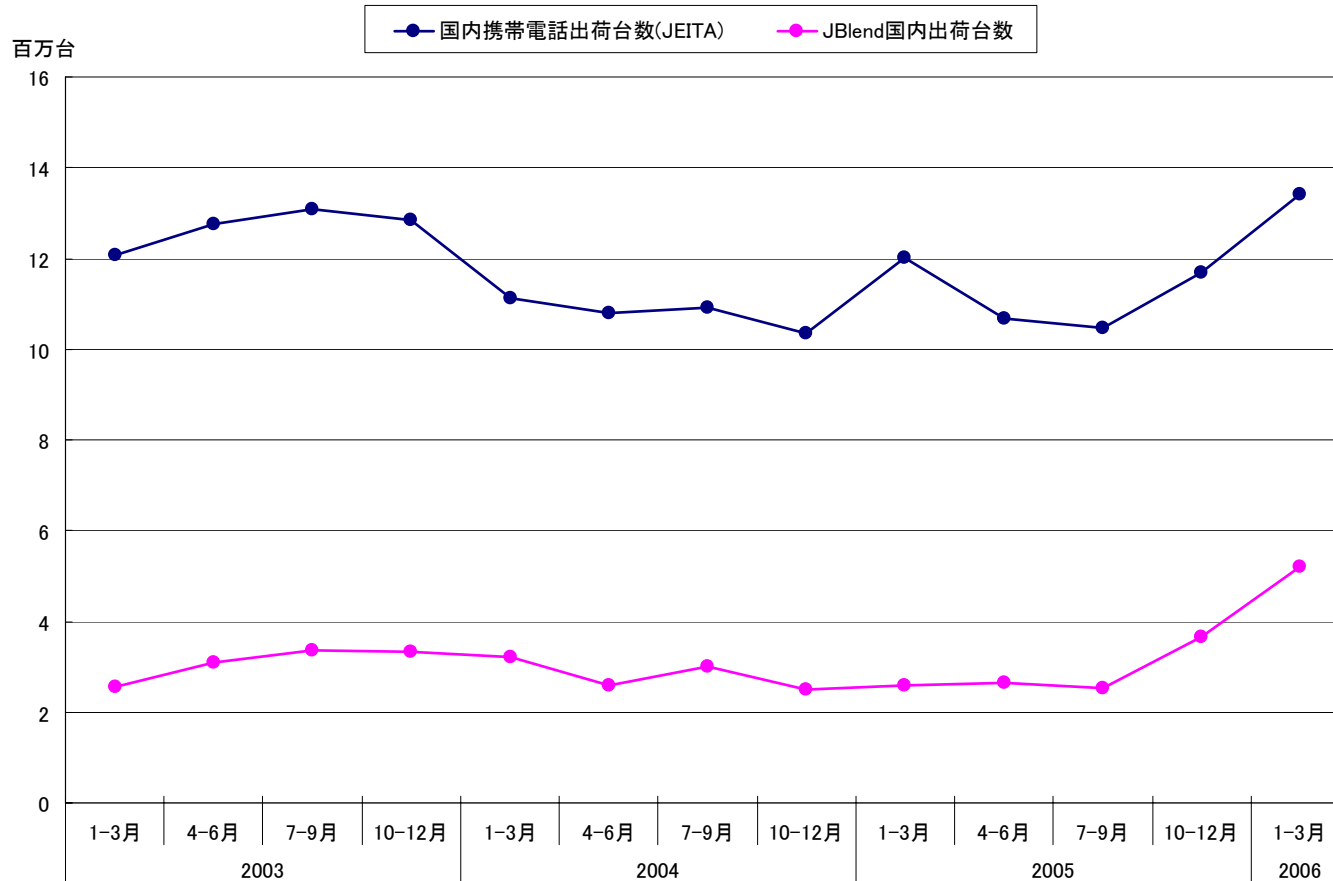
注) 携帯電話出荷台数にはJavaを搭載していない端末も含まれます

出荷台数の動向



■ 日本市場

- Java搭載比率は60%程度 — 四半期で約700万台
- Java搭載端末におけるシェアはドコモ向け商用出荷本格化で急速に改善



注) 国内携帯電話出荷台数にはJavaを搭載していない端末も含まれます
2006年1-3月の国内携帯電話出荷台数は当社の推測値です

出荷台数の動向

- アジア市場
 - Samsung Electronics向け、Lenovo向けが伸張

上映のみ

■ 第1四半期の主なポイント

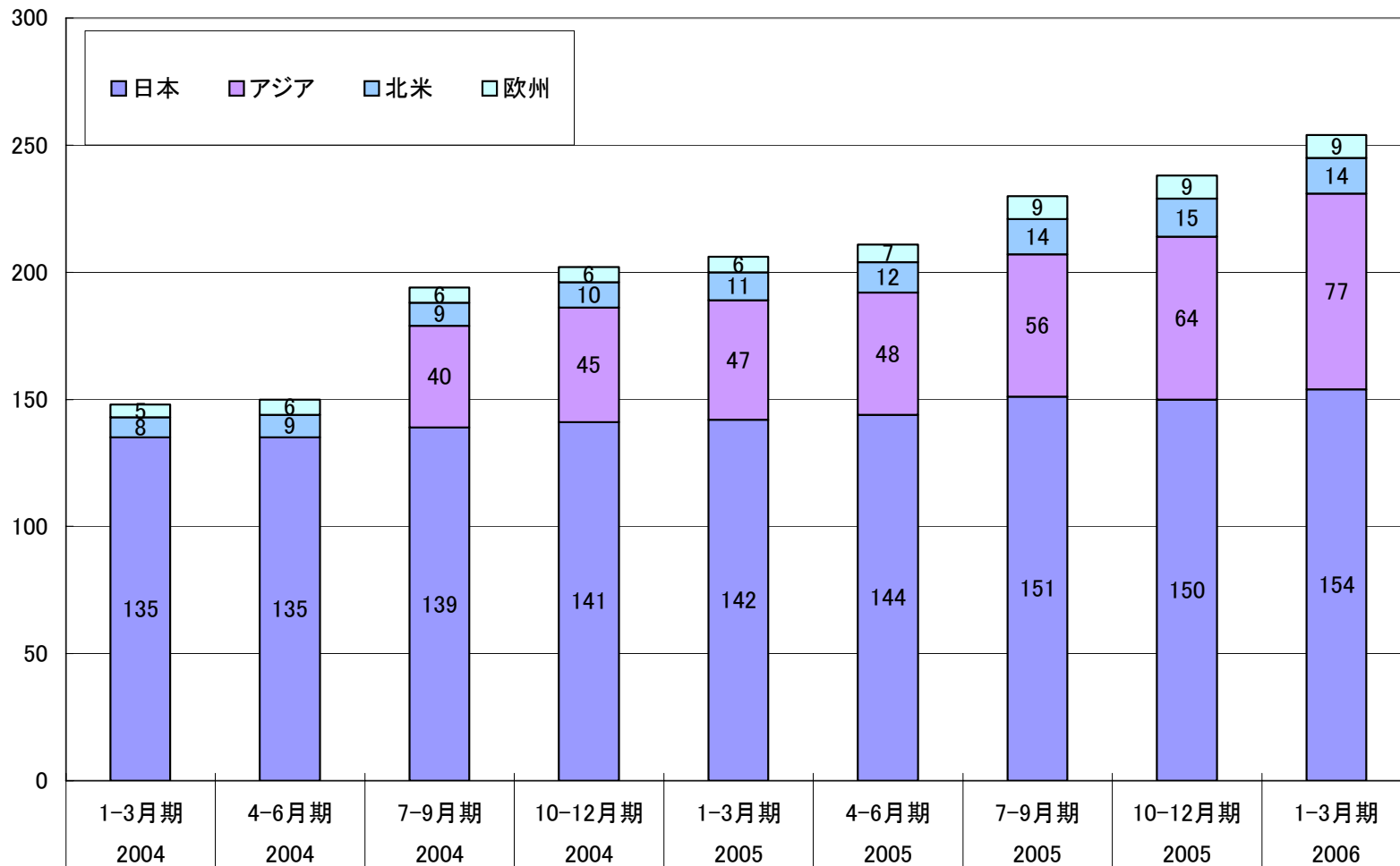
- 技術支援売上に関連する外注費の一時的な増加:約3.5億円
 - テスト案件で赤字化
 - テスト関連の案件については低コスト地域への移管を検討へ
- 資産計上予定の新規ソフトウェア開発費の一部を費用認識:約3億円

	2005年 1-3月期	2005年 4-6月期	2005年 7-9月期	2005年 10-12月期	2006年 1-3月期
売上原価	416	522	698	660	1,035
人件費	226	245	235	253	254
外注費	172	214	306	664	1,203
ロイヤリティ	106	125	334	144	130
減価償却費	113	122	137	156	147
その他	85	111	111	115	155
(製造費用計)	704	818	1,123	1,332	1,889
仕掛増減	(10)	(6)	(74)	(121)	96
他勘定振替	(276)	(291)	(351)	(552)	(950)
販売管理費(連結調整勘定償却を除く)	374	439	491	737	832
人件費	168	167	187	193	226
研究開発費	40	66	97	219	350
減価償却費	5	6	6	6	7
その他	161	200	202	318	249
合計(連結調整勘定償却を除く)	790	961	1,190	1,397	1,867
連結調整勘定償却	923	923	923	923	923

(単位:百万円)

■ 従業員数の推移

- 第1四半期末で254名
- アジア地域での増員



■ 第1四半期の主なポイント

- 資産運用に伴う有価証券、投資有価証券の増加
- 連結調整勘定：残額は9億円強まで縮小

	2004年12月期 期末	2005年12月期 期末	2006年12月期 第1四半期末
流動資産	6,249	19,968	14,384
現預金	4,425	17,284	10,872
有価証券	-	-	1,689
売掛金	1,497	2,115	991
棚卸資産	0	211	114
繰延税金資産	58	71	380
その他	268	309	338
貸倒引当金	(1)	(22)	0
固定資産	7,058	3,892	8,127
有形固定資産	156	140	168
無形固定資産	6,635	3,306	2,841
ソフトウェア	623	1,023	1,055
ソフトウェア仮勘定	446	417	843
連結調整勘定	5,539	1,846	923
その他	25	20	20
投資その他の資産	266	446	5,117
投資有価証券	98	277	4,891
その他	168	169	226
資産合計	13,308	23,859	22,511

	2004年12月期 期末	2005年12月期 期末	2006年12月期 第1四半期末
流動負債	954	1,749	1,869
買掛金	21	483	1,008
短期借入金	455	340	219
1年以内返済予定長期借入金	34	31	23
未払金	286	340	381
未払法人税等	3	381	18
その他	152	174	220
固定負債	39	3	0
長期借入金	30	0	0
繰延税金負債	0	2	0
その他	8	1	0
少数株主持分	0	0	0
資本合計	12,314	22,108	20,640
資本金	6,713	13,232	13,234
資本剰余金	7,628	14,148	14,150
利益剰余金・その他	(2,027)	(5,272)	(6,744)
負債・少数株主持分・資本合計	13,308	23,859	22,511

(単位：百万円)

■ 第1四半期の主なポイント

- 売掛金の回収が高水準
- ソフトウェア資産への計上が増加
- 資産運用に伴う投資有価証券の取得額の増加

	2005年 1-3月期	2005年 4-6月期	2005年 7-9月期	2005年 10-12月期	2006年 1-3月期
営業活動によるキャッシュフロー	621	131	291	(41)	467
税前損益	(1,116)	(617)	(692)	(536)	(1,772)
連結調整勘定償却	923	923	923	923	923
減価償却費	119	127	143	162	154
法人税等支払額	(4)	(8)	(2)	(35)	(392)
その他	699	(294)	(81)	(555)	1,554
投資活動によるキャッシュフロー	(298)	(303)	(147)	(328)	(7,711)
投資有価証券の取得・売却	(96)	(75)	0	30	(7,303)
子会社株式の取得	0	0	0	0	0
その他	(202)	(228)	(147)	(358)	(408)
財務活動によるキャッシュフロー	(24)	30	(32)	12,829	(123)
株式発行による資金調達	17	15	3	12,918	4
有利子負債の増減	(36)	17	(35)	(95)	(127)
その他	(5)	(2)	0	6	0
為替調整	15	10	8	(82)	(8)
現金・現金同等物残高の増減	313	(131)	120	12,380	17,108
現金・現金同等物の期末残高	4,733	4,607	4,728	17,108	9,732

(単位:百万円)

ミドルウェアフレームワーク



■ プラットフォーム開発センターの開設

■ 本社の近隣に新オフィス

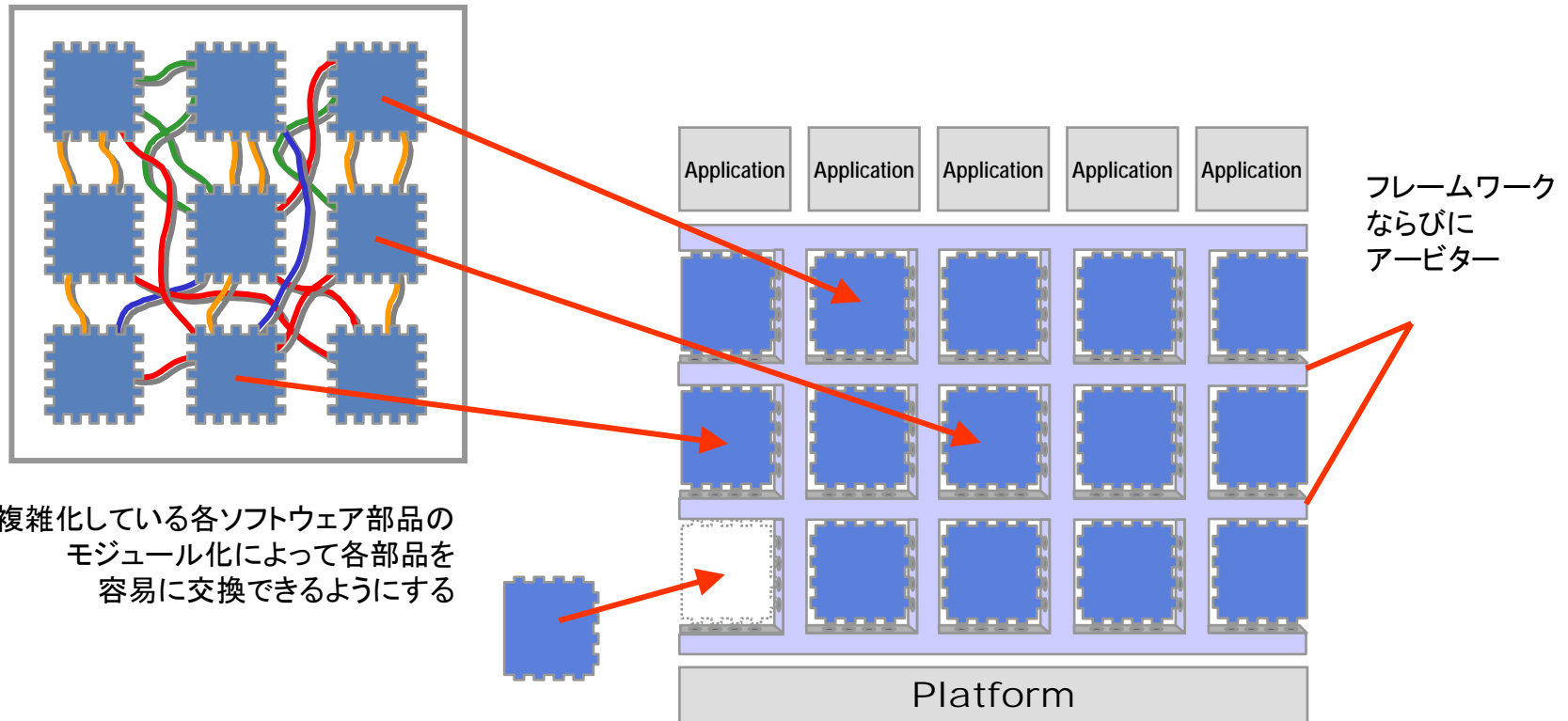
- 最大300人の開発人員を収容可能
- 今夏までに200人体制へ

■ 開発の進捗状況

- 自社IPの開発規模の想定:総額約40億円は計画通り
- これまでに約5億円を費用計上

ミドルウェアフレームワーク

- Javaにおけるブロックイの発想をJava以外 (ネイティブ)に拡張し、さらに機能を付加していく
- 3つの主要機能の開発
 - 各コンポーネントの接続面の標準化 - 容易に交換可能なモジュール化
 - 共通プラットフォームの提供 - “フレームワーク”
 - マルチタスク機能の提供 - “アービター”





株式会社 アプリックス